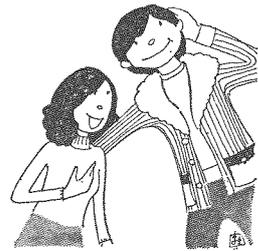


確定申告は早めに

3月になると窓口が混雑します

知っていますか？ 申告すると税金が戻る制度



「はくの配偶者控除になって」
「ええ、扶養控除対象者もほしかわ」

確定申告の時期が、民間の金融機関等がローンを貸し出す時期と重なると、三月になると窓口が非常に混雑する。早めに行くと、税金が戻るといわれる。また、税金が戻るといわれる。早めに行くと、税金が戻るといわれる。

申告書の書き方の機会を、次のとおり開く。申告書の提出は、一月から受け付けている。申告書の書き方の機会を、次のとおり開く。申告書の提出は、一月から受け付けている。

①の申告は、申告書は、申告書の提出は、一月から受け付けている。申告書の書き方の機会を、次のとおり開く。申告書の提出は、一月から受け付けている。

固定資産税が軽減

宅地にする土地は申告を

固定資産税の軽減の特典が適用される。宅地にする土地は申告を。固定資産税の軽減の特典が適用される。宅地にする土地は申告を。

宅地にする土地は申告を。固定資産税の軽減の特典が適用される。宅地にする土地は申告を。

所得税の確定申告を

所得税の確定申告を。所得税の確定申告を。所得税の確定申告を。

所得税の確定申告を。所得税の確定申告を。所得税の確定申告を。



南原公民館が開館

1月末から使用できます

建設中だった南原公民館がほぼ完成し、1月14日開館式が行われた。場所は、平塚市南原15番1号で諏訪神社の北側にある。館の全体の面積は435平方メートルで一階は事務室、会議室、ホール、図書室、調理室と和室10畳二間があり、二階は百人の収容の集客室と小会議室がある。

これからは、地域の住民のコミュニケーションの場として、また学習の場として利用していただくことになる。使用できるのは1月20日以降の予定。電話番号は33-9800番。

農業振興地域の変更

現在策定作業を進めている

農業振興地域の変更。現在策定作業を進めている。農業振興地域の変更。現在策定作業を進めている。

農業振興地域の変更。現在策定作業を進めている。農業振興地域の変更。現在策定作業を進めている。

贈与税の申告と納税

贈与税の申告と納税。贈与税の申告と納税。贈与税の申告と納税。

贈与税の申告と納税。贈与税の申告と納税。贈与税の申告と納税。

にせ税理士に注意

にせ税理士に注意。にせ税理士に注意。にせ税理士に注意。

にせ税理士に注意。にせ税理士に注意。にせ税理士に注意。

気をつけよう

気をつけよう。気をつけよう。気をつけよう。

気をつけよう。気をつけよう。気をつけよう。

市民相談……お気軽にご利用ください

市民相談室/市役所 ☎(23) 1111

- 一般法律相談 2月13日(火曜日) 13時~16時 人数に制限がある(13時受付)
- 入籍法律相談 2月5日(月曜日) 13時~16時
- 行政書相談 2月5日(月曜日) 13時~16時
- 登記相談 2月9日(金曜日) 13時~16時
- 宅地建物相談 1月23日(火曜日) 13時~16時 人数に制限がある(13時受付)
- 住宅相談 1月16日(火曜日) 13時~16時
- 系明考案(特許)相談 2月5日(月曜日) 10時~15時
- 下請取引巡回サービス 1月18日(木曜日) 13時30分~16時
- 定例年金相談 2月8日(水曜日) 9時30分~16時
- 消費者相談 毎週水曜日 10時~15時
- 少年相談 平日 9時~16時 常設(青少年課)
- 交通事故相談 毎週月曜日 10時~16時 交通安全協会(市民センター裏)
- 教育相談 電話で予約33-2121 教育研究所相談室

県民相談室/湘南地区行政センター ☎(22) 2711

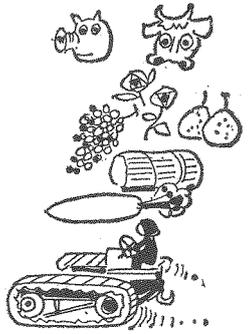
- 法律相談 毎月第2第3金曜日13時~16時(受付8時半、電話でも可)
- その他の相談 毎月教育相談、交通事故相談、内職相談を行っております。
- 県民合同相談 1月26日 13時~18時 平塚駅北口交番前(法律相談、交通事故相談、県政、市政一般相談など)

福祉会館内相談室 ☎(33) 2333

- 心配ごと相談 毎週月曜日(第5を除く) 13時~15時
- 母子相談 平日 9時~15時30分 常設
- 家庭児童相談 平日 9時~16時
- 高齢者職業相談 平日 9時30分~16時 土曜日 9時30分~12時
- 結婚相談 毎週日曜日10時~16時

※受け付けは相談開始時間から

の平塚の農業・漁業



産業の今後はどうあるべきか

内農家の60%弱が「後継者がいない」と分の1に達しているという結果です。行農業のあり方に、各市とも共通の悩みを中で、消費者の魚離れもみられるなど、

厳しい環境のもとに置かれている水産業界はその悩みも深刻です。これら第1次産業にどう取り組んでいくか、意見の分かれるところです。そこで今回は、実際に仕事にたずさわっている方々にご出席をいただき、今そして将来の農業、漁業について、話し合っていたきました。テーマは、「第1次産業を考える」です。

大宮農団地構想を

理想に向けて地道な努力

農業経営 小清水 農地は必ずしも農業にだけ使われるべきではない。むしろ、生活の場としての機能を果たすことが重要である。都市近郊では、農業と生活の両立を目指す必要がある。

農業経営

後継者の確保が最大の課題。農業者の年齢層が高齢化が進んでいる。若年層への引き継ぎを促すための政策が必要である。また、農業の多角化や観光農園への転換も一つの選択肢として注目されている。

団地化を

田中 利政氏 都市近郊の農地は、団地化による開発が進んでいる。しかし、農業の持続可能性を確保するためには、農地を保全しながら、生活環境を整えることが重要である。農地と住宅の共存を目指す必要がある。



田中 利政氏

栽培地の

団地化を 都市近郊の農地は、団地化による開発が進んでいる。しかし、農業の持続可能性を確保するためには、農地を保全しながら、生活環境を整えることが重要である。農地と住宅の共存を目指す必要がある。

日本一を

目指して 農業生産性を向上させることが目標である。最新の農業技術の導入や、品種改良による生産性の向上が期待されている。また、環境に優しい持続可能な農業の実現も重要な課題である。

広々とし

た郊外で 農業と観光の融合が注目されている。観光農園や体験農場の増加により、農業のイメージが改善され、消費者の関心が高まっている。これにより、農業の収益性も向上している。

安定農業

に尽きる 農業の安定化を図ることが重要である。自然災害への備えや、市場価格の変動への対応策が必要である。また、農業政策の充実も安定化に大きく貢献している。

魚礁漁業

で再生を 魚礁の再生が注目されている。魚礁は魚類の産卵場や隠れ家として重要な役割を果たしている。魚礁の再生により、漁獲量が増加し、漁業の持続可能性が確保される。

育てる漁

業に力を 漁業の振興が重要である。漁業者への支援策の充実や、漁業資源の持続可能な利用が求められる。また、漁業の多角化や観光漁業への転換も一つの選択肢として注目されている。

後継者の

花嫁さん 後継者の確保が最大の課題。農業者の年齢層が高齢化が進んでいる。若年層への引き継ぎを促すための政策が必要である。また、農業の多角化や観光農園への転換も一つの選択肢として注目されている。



田中 利政氏 都市近郊の農地は、団地化による開発が進んでいる。しかし、農業の持続可能性を確保するためには、農地を保全しながら、生活環境を整えることが重要である。農地と住宅の共存を目指す必要がある。

川口 政治氏 農業と観光の融合が注目されている。観光農園や体験農場の増加により、農業のイメージが改善され、消費者の関心が高まっている。これにより、農業の収益性も向上している。

新しい地場消費を

都市近郊農業の生きる道 都市近郊の農業は、消費者の関心が高まっている。新鮮な野菜や果物の供給が求められる。また、観光農園や体験農場の増加により、農業のイメージが改善され、消費者の関心が高まっている。

都市近郊農業の生きる道 都市近郊の農業は、消費者の関心が高まっている。新鮮な野菜や果物の供給が求められる。また、観光農園や体験農場の増加により、農業のイメージが改善され、消費者の関心が高まっている。

農地交換を容易に

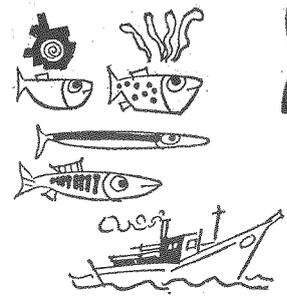
農地交換を容易に 農地交換の促進が重要である。農地の有効利用や、農業の持続可能性の確保に貢献している。また、農地交換の促進により、農業の生産性が向上し、農業者の生活も安定している。



川口 政治氏

22年後の地場

神奈川県農政庁が行った農家意向調査では、県民の「将来農業をやめたい」とする意向が、4割面でも、都市と農業との調和といった都市近郊もっています。また一方で、海資源の先細りの



攻めの消費拡大を

適時適量の生産体制に



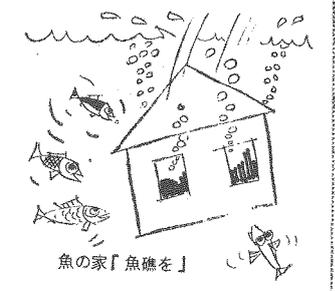
伊藤 博夫氏

伊藤博夫氏は、生産者側から見た消費拡大の重要性を説き、適時適量の生産体制の構築を訴えている。...



伊藤 則行氏

伊藤則行氏は、消費者側の消費拡大を促し、生産者と消費者の間にできる橋渡しを重視している。...



魚の家「魚礁を」

地場を固め近郊へ

良品量産で地位と基盤を

近郊市場の重要性を説き、良品量産による地位の確立と基盤の強化を訴えている。...



杉山 英雄氏

杉山英雄氏は、近郊市場の重要性を説き、良品量産による地位の確立と基盤の強化を訴えている。...

海中牧場への期待

きれいな海は漁師の生命

きれいな海は漁師の生命であり、海中牧場の発展を期待している。...

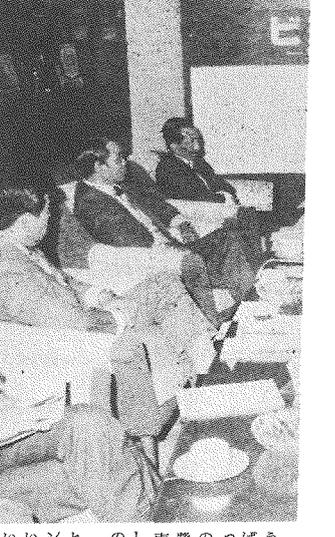
足跡さらに大きく
市長 加藤 禎 吉
平塚市川島の地産地消しを目的とした調査結果が、地産地消しを推進する方が多く、平塚市の地産地消しを推進する方が多く、平塚市の地産地消しを推進する方が多く...

- 出席者 (敬称略)
伊藤 則行 平塚市園芸協会副会長
伊藤 博夫 平塚市畜産協会副会長
川口 政治 平塚市農業機械化技術協会会長
小清水 恒 平塚市中央農業協同組合常務
後藤 勇 平塚市漁業協同組合青年部
杉山 英雄 平塚市中央農業協同組合常務
田中 利政 平塚市中央農業協同組合常務
浜田 光男 平塚市中央農業協同組合常務

後継者どう育てる
浜田 光男氏
平塚市中央農業協同組合常務
後継者の育成は、農業の持続可能性を確保するために不可欠である。...

河口の整備が急務
杉山 英雄氏
河口の整備は、漁業の発展と地域の活性化に不可欠である。...

伊藤 則行氏
伊藤 博夫氏
伊藤 則行氏は、消費者側の消費拡大を促し、生産者と消費者の間にできる橋渡しを重視している。...



野暮な、左様、肉ももろ...
野暮な、左様、肉ももろ...
野暮な、左様、肉ももろ...



伊藤 則行氏
伊藤 博夫氏
伊藤 則行氏は、消費者側の消費拡大を促し、生産者と消費者の間にできる橋渡しを重視している。...

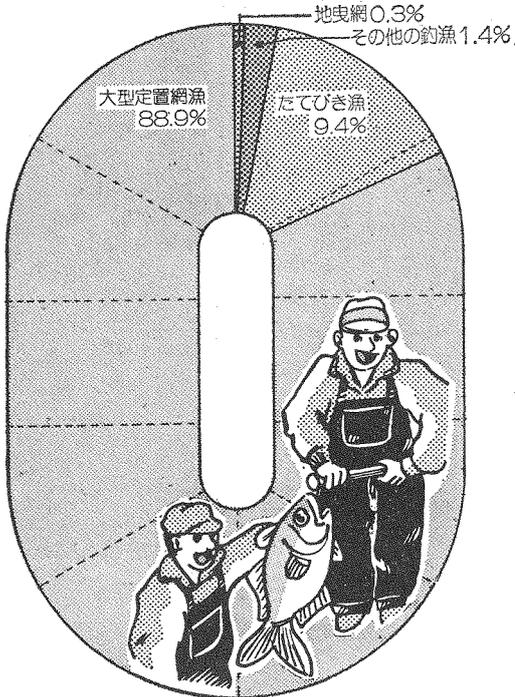
伊藤 則行氏
伊藤 博夫氏
伊藤 則行氏は、消費者側の消費拡大を促し、生産者と消費者の間にできる橋渡しを重視している。...

ホックステックき

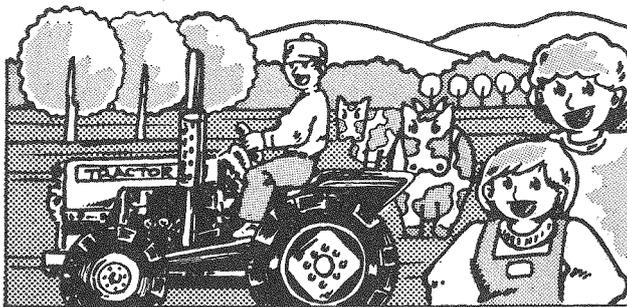
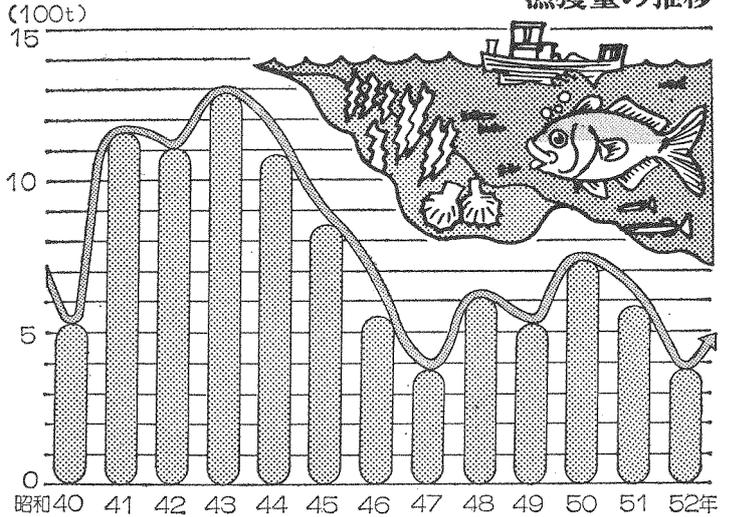
—数字から見た★市内の農・漁業—

漁種別漁獲量 (昭和52年)

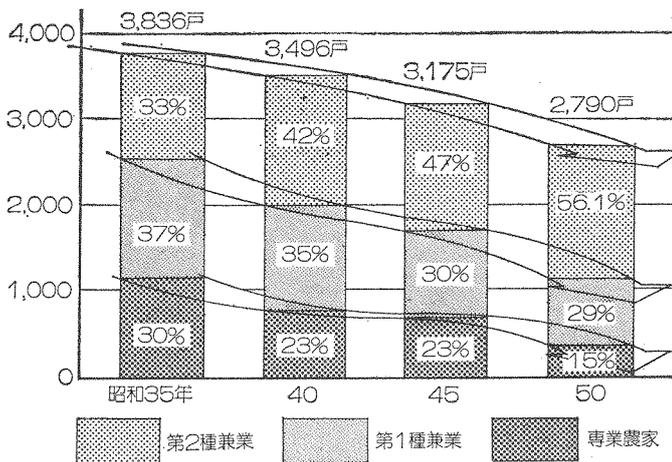
総漁獲量 380,952kg



漁獲量の推移

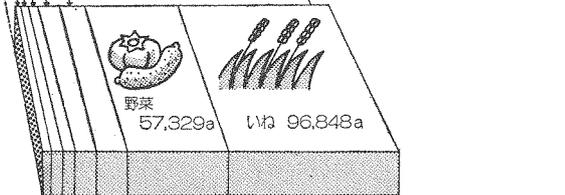


農家数の推移



作物種類別収獲面積 (昭和50年)

総面積 203,100a



経営耕地面積 (昭和50年)

総面積 198,729a

